

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

第138号 令和2年1月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 竹中 祐二 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻 頭 言 『令和の時代と共に変革する作業療法』 公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 佐藤 稔	・・・ 1
会長行動	・・・ 2
平成31年度第4回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・ 3
平成31年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・ 7
各部・委員会からのお知らせ	・・・ 8
健康21世紀福岡県大会参加のご報告	・・・ 15
Occupation：わたしの「Occupation」 聖マリアヘルスセンター 佐藤 加奈	・・・ 16
リレーエッセイ： おんが病院 野口 陽子	・・・ 17



巻頭言 『令和の時代と共に変革する作業療法』

公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 佐藤 稔

私たちの公益社団法人福岡県作業療法協会は、平成24年に公益社団法人化して、8年目を迎えています。時代の変化とともに、作業療法士の職域や実践内容、人材育成方法、組織運営方法等が目まぐるしく変わってきたと感じています。振り返ってみると、一個人の作業療法士として約25年が経過しますが、がむしゃらに作業療法をやってきて、対象者への想いは変化していないものの、何を伝えてこれたのか疑問に思うこともあります。何を実現できたのか考えさせられることもあります。その中で、当協会の副会長を拝命して、職能団体としてのあり方をより考えさせていただく機会を頂いたこと、多くの仲間と共に活動することの意義を与えられたことに感謝しています。今では新しい時代の中で、ますます、多くの仲間と膝をつき合わせて、様々な活動のエネルギーに変えていけることの期待にあふれ、令和での一時代を築いていく様々な取組にチャレンジしていきたいと考えています。作業療法士の地位向上に向けて、個別の知識・技術向上はもちろんのこと、まさしく『one team』となって作業療法の効果を示していかなければ、作業療法士の明るい未来はないと考えています。特に令和を迎えた近年でも、それぞれの地域で行政や多くの団体とタッグを組んだ新しい事業も次々にスタートしています。今こそ、市民・県民の生活に関わる作業療法で地域の活性化に繋げていくチャンスでもあると思います。当協会におきましても、個々の会員が、それぞれの分野で大いに活躍出来るよう、組織の細分化と効率化に向けて検討を重ねてまいります。広く、市民・県民の健康維持に向けたプログラムを企画・立案しながら常に参画し、一人一人に合った質の高い支援プログラムの立案と実践が求められています。現在においては、課題は多岐にわたっていますし、新しい課題もますます増えていくことと思います。高齢化社会を象徴する、地域包括ケアシステムや認知症ケアシステム、MTDLP関連システムの構築、医療保険と介護保険の連携など、特に介護保険分野を中心に作業療法士の活躍が期待されているところであります。幼児・児童に対するリハビリテーションや高齢者・障がい者の就労支援分野などもますます作業療法士が中心となって支援する仕組みを構築していかなければなりません。そして、さらに新しい産業分野での活躍を目指して、民間企業の活力導入や政治力の意識なども高めていく必要があると考えています。以前も記述させていただきましたが、お住まいの校区でのイベントや様々な取組に参画し合い、地域の中の暮らしを学んでいく必要があります。地域住民の生活支援に役立つ情報の発信源として、人と人を繋ぐ取組を考えてまいりたいと思いますので、積極的にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。



会長行動（令和元年10月～令和元年11月）

- | | | |
|-----|----|--|
| 10. | 6 | 介護予防指導者養成事業（総合確保基金）基本編 出席
場所：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
特別支援教育に携わるOT研修会 出席
場所：エルガーラホール 会議室1 |
| 10. | 7 | 第4回理事会 出席
場所：らそうむスポーツガーデン |
| 10. | 8 | 福岡県介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会 シーズ班ワーキング 出席
場所：九州工業大学 若松キャンパス |
| 10. | 12 | 地域共生ふえす2019 出席
場所：なみきスクエア |
| 10. | 13 | わはは祭り2019 出席
場所：福岡市立長尾中学校 |
| 10. | 19 | 第1回リハビリテーション研修会（福岡県病院協会） 出席
場所：ナースプラザ福岡 |
| 10. | 25 | 筑豊ブロック研修会 出席
場所：飯塚記念病院 |
| 10. | 26 | 介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会 第3回推進委員会 出席
場所：TKPガーデンシティPREMIUM京橋 |
| 10. | 27 | リーダー研修会 九州士長会 出席
場所：宝山ホール
第2回九州作業療法士会長会議 出席
場所：宝山ホール |
| 10. | 30 | 臨床実習指導者講習会打ち合わせ 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校 |
| 11. | 1 | 【第1回九州作業療法学会】最終会議 出席
場所：円座・長屋 |
| 11. | 8 | 福岡県介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会 シーズ班ワーキング 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校 |
| 11. | 12 | 福岡県介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会⑤ 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校 |
| 11. | 13 | 九州ホスピタルショウ2019 開会式 出席
場所：福岡国際会議場
福岡トリアスロン実行委員会（LTP, 福岡みらい病院）ボラ協力依頼 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校 |
| 11. | 14 | 第21回西日本国際福祉機器展開会式/セミナー 出席
場所：西日本総合展示場新館
百万人の介護予防 職員面接 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所 |
| 11. | 24 | 介護予防指導者養成事業（総合確保基金）基本編 出席
場所：久留米商工会議所 大ホール |
| 11. | 26 | 三役会 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所 |
| 11. | 28 | 第2回リハビリテーション委員会 出席
場所：福岡県医師会館6階 研修室⑤
福岡県介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会 シーズ班ワーキング 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校 |
| 11. | 30 | 障害者・難病患者差別解消トークセッション（久留米市） 出席
場所：久留米シティプラザ（六角堂広場） |

平成31年度第4回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 開催日 : 令和元年10月7日(月) 19時00分～21時30分

II. 場所 : 良創夢 リハビリスポーツガーデン

III. 理事総数 : 20名

IV. 出席理事数 : 18名

V. 出席者氏名 : 竹中祐二, 佐藤稔, 濱本孝弘, 平岡敏幸, 福田裕樹, 有久勝彦, 深町晃次, 青山克実, 宮本香織, 黒木勝仁, 轟木健市, 許山勝弘, 永田敬生, 手島智康, 田中聡, 萩井剛士, 玉野和男, 松尾雅宜(以上, 理事)・原口健三(以上, 監事)・田邊慎一, 鐘ヶ江秀俊(以上, 事務局)。

欠席者氏名 : 峯崎佳世子, 深井伸吾(以上, 理事)・吉田秀樹(以上, 監事)。(敬称略)

VI. 議長, 書記選出

濱本孝弘理事が開会を宣言し, 議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された。

ついで, 議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸理事, 田邊慎一氏, 鐘ヶ江秀俊氏が選出された。

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の出席があったので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

1. 40周年事業について(竹中祐二代表理事) →継続検討

福岡県作業療法協会の40周年事業について提案。

2. 作業療法フェスタひまわり太極拳実施について(永田敬生事業部担当理事) →承認

作業療法フェスタでのひまわり太極拳実施について提案。

3. 令和2年度予算案・事業計画について(平岡敏幸事務局長) →承認

令和2年度予算案・事業計画について提案。一部修正を行う。

4. 北九州市地域ケア個別会議 予算案について(玉野和男北九州ブロック担当理事) →承認

北九州市地域ケア個別会議の予算案について提案。今年度の状況を確認し, 来年度へ向けて時間等内容の一部修正を行う。

5. 日本作業療法士協会「特別表彰」候補者の推薦について(平岡敏幸事務局長) →承認

日本作業療法士協会「特別表彰」候補者の推薦について提案。表彰基準等確認し検討推薦を行う。

6. 「日本作業療法士協会」会員情報更新促進の協力について(平岡敏幸事務局長) →承認

「日本作業療法士協会」会員情報更新促進の協力として対象者への情報更新の声掛け対応について提案。

7. 西日本国際福祉機器展のセミナー講師選定(田中聡企画委員会担当理事) →承認

西日本国際福祉機器展のセミナーにおいて以下のように講師を依頼することが提案。
田中聡氏(株式会社ライブ)

8. 現職者共通研修講師承認について（青山克実教育部担当理事） →承認
現職者共通研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
鐘ヶ江秀俊氏（ひなた家）
日下部修氏（福岡医健・スポーツ専門学校）
百武光一氏（福岡大学病院）
許山勝弘氏（福岡リハビリテーション病院）
平賀勇貴氏（福岡リハビリテーション病院）
靱井剛士氏（らそうむ内科・リハビリテーションクリニック）
有久勝彦氏（国際医療福祉大学）
松野豊氏（柳川リハビリテーション病院）
大丸幸氏（九州栄養福祉大学）
9. ハートメディア講演会講師承認について（永田敬生事業部担当理事） →承認
ハートメディア講演会において以下のように講師を依頼することが提案。
歌川たいじ氏（小説家、漫画家、エッセイスト、俳優）
10. 筑後ブロック研修会講師承認について（轟木健一筑後ブロック担当理事） →承認
筑後ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
末次亮平氏（嶋田病院）
大村洋介氏（おおかわ訪問看護ステーション）
前田健志氏（腹巻病院）
徳吉悠子氏（医療福祉センター聖ヨゼフ園）
11. 筑後ブロック朝倉地区研修会講師承認について（轟木健一筑後ブロック担当理事） →承認
筑後ブロック朝倉地区別研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
古賀寛氏（筑後吉井こころホスピタル院長）
12. 福岡ブロック・地区研修会講師承認について（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡ブロック・地区研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
香月真氏（シティケア長住）
鎌田陽之氏（福岡医健・スポーツ専門学校）
藤田曜生氏（九州大学病院）
13. 福岡県医師会県民健康づくりセミナーについて（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡県医師会県民健康づくりセミナーにおいて以下のように講師を依頼することが提案。
中尾達也氏（福岡市民病院）
14. 福岡東ブロック研修会講師承認について（松尾雅宜福岡東ブロック担当理事） →承認
福岡県東ブロック地域ケア会議助言者育成研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
太田拓文氏（福岡青洲会病院）
佐野功一氏（水光会訪問介護ステーション）
長野久美子氏（介護老人保健施設水光苑）
花田由美子氏（赤間病院）
安永昌徳氏（放課後等デイサービスぱれっと）
長谷タ子氏（北九州古賀病院）
15. 筑豊ブロック研修会講師承認について（靱井剛士筑豊ブロック担当理事） →承認
筑豊ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
兵道哲彦氏（飯塚病院）
山根謙一氏（九州大学・医師）
靱井剛士氏（らそうむ内科・リハビリテーションクリニック）
平岡敏幸氏（飯塚記念病院）

16. 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
元田真一氏（株式会社シンパクト）

17. 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
会員の入会について2019年7月23日から9月26日までの間に47名の入会があったとの報告。

協議事項

18. ジャーナル「作業療法・福岡」第18号印刷業者選定（有久勝彦学術部担当理事） →承認
ジャーナル「作業療法・福岡」第18号印刷業者について中澤印刷，株式会社UGOの2社の見積もり依頼が報告。中澤印刷に依頼することとなった。
19. 第24回福岡県作業療法学会学会長選定について（有久勝彦学術部担当理事） →承認
以下のように学会長を依頼することが報告された。
長彰純氏（久留米リハビリテーション学院）
20. 令和2年度役員改選及び代議員改選について（平岡敏幸事務局長） →継続検討
代議員の増員についての報告。組織の見直し，代議員の増員の検討等をしていく。
21. 令和元年度福岡県作業療法協会表彰者の推薦（手島智康規約委員会担当理事） →承認
令和元年度福岡県作業療法協会表彰者について以下のように推薦することが報告。
平岡敏幸氏（飯塚記念病院）
22. 「協会員＝士会員」実現に向けての方策と工程案について（平岡敏幸事務局長） →承認
「協会員＝士会員」実現に向けての方策と工程案について報告。福岡県作業療法協会としての意見を取りまとめて返答することとなった。

報告事項（特記報告のみ記載。他，資料参照とする）

23. 代表理事行動について（竹中祐二代表理事）
2019年8月～9月の代表理事行動について報告。
24. 県協会宛て依頼案件について（竹中祐二代表理事）
2019年8月1日から9月30日までの間に県協会宛てに35件の依頼（研修会案内依頼5件，講師・委員派遣依頼10件，共催・講演依頼7件，その他依頼13件）があったとの報告。
25. LINE公式アカウントの運用開始について（許山勝弘広報部担当理事）
2019年9月より福岡県作業療法協会のLINE公式アカウントの運用を開始したことについて報告。
26. 百万人の介護予防フォローアップ研修会について（田中聡企画委員会担当理事）
百万人の介護予防フォローアップ研修会についての報告。

VIII. 次回開催日

2019年度 第5回理事会

日時： 2019年12月2日（月）19時00分～

場所： 良創夢 リハビリスポーツガーデン

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

平成31年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

- I. 開催日 : 令和元年12月2日(月) 19時00分～22時00分
II. 場所 : 良創夢 リハビリスポーツガーデン
III. 理事総数 : 20名
IV. 出席理事数 : 18名
V. 出席者氏名 : 竹中祐二, 福田裕樹, 平岡敏幸, 有久勝彦, 深井伸吾, 深町晃次, 青山克実, 宮本香織, 黒木勝仁, 轟木健市, 許山勝弘, 永田敬生, 手島智康, 田中聡, 佐藤稔, 榎井剛士, 玉野和男, 松尾雅宜(以上, 理事)・吉田秀樹(以上, 監事)・田邊慎一, 鐘ヶ江秀俊(以上, 事務局)。
欠席者氏名 : 濱本孝弘, 峯崎佳世子, (以上, 理事)・原口健三(以上, 監事)。(敬称略)

VI. 議長, 書記選出

佐藤稔理事が開会を宣言し, 議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された。
ついで, 議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸理事, 田邊慎一氏, 鐘ヶ江秀俊氏が選出された。

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の出席があったので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

1. 予算・事業計画について(平岡敏幸事務局長) →承認
令和2年度予算案・事業計画について最終調整等の提案。
2. 役員代議員選挙における選挙管理委員長代行について(平岡敏幸事務局長) →承認
役員代議員選挙における選挙管理委員長代行について提案。定款細則・代議員選挙規程確認のもと, 以下のように選挙管理委員長代行が提案。
選挙管理委員長代行: 鐘ヶ江秀俊氏(ひなた家)
3. 来期の理事増員について(竹中代表理事) →承認
令和2年度役員選挙による理事の5名の増員について等提案。
4. 役員選挙および代議員改選について(平岡敏幸事務局長) →承認
令和2年度役員選挙および代議員改選について会員データ確定日, 代議員・役員定数, 公示日・立候補締切日, 投票締切日, 開票日等について提案。
5. 2019年台風19号豪雨災害支援について(竹中代表理事) →承認
日本作業療法士協会での2019年台風19号豪雨災害支援についての報告があり, 当協会でも支援金等の協力がしたいとの提案。
6. 会館積立金の使途について(竹中代表理事) →承認
当協会での会館建設を目的とした積立金の使途について現事務所の設備充実検討等の提案。一部修正を行う。
7. 2019年度福岡県作業療法協会表彰者の推薦(手島智康規約委員会担当理事) →承認
2019年度福岡県作業療法協会表彰者の推薦について, 以下のように提案。
協会表彰: 平岡敏幸氏(飯塚記念病院)
功労表彰: 小林真司氏(可也病院)

8. 倫理規定と会員の処分種類に関する規程改定について（竹中代表理事） →承認
倫理規定と会員の処分種類に関する規程内容改定についての提案.
9. 福岡県作業療法協会コア研修会講師承認について（青山克実教育部担当理事） →承認
福岡県作業療法協会コア研修会において以下のように講師を依頼することが提案.
石橋裕氏（首都大学東京）
近藤昭彦氏（湘南医療大学）
平賀勇貴氏（福岡リハビリテーション病院）
南庄一郎氏（国立病院機構やまと精神医療センター）
藤川貴子氏（株式会社LikeLab）
10. 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案.
田中聡氏（株式会社リライブ）
11. 福岡ブロック研修会講師承認について（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案された.
酒井恵美氏（アイエック訪問看護ステーション 理学療法士）
片山智裕氏（溝口外科整形外科病院）
井上忠俊氏（大野城市南デイサービスセンター南風）
黒木勝仁氏（原三信病院）
黒田隆之氏（アイエック訪問看護ステーション）
日高健二氏（桜十字福岡病院）
12. 保健福祉部福祉用具研修会講師承認について（深井伸吾保健福祉部担当理事） →承認
保健福祉部福祉用具委員会研修会において以下のように講師を依頼することが提案.
八尋雅子氏（福岡市介護実習普及センター）
13. 保健福祉部認知症研修会講師承認について（深井伸吾保健福祉部担当理事） →承認
保健福祉部認知症作業療法推進委員会研修会において以下のように講師を依頼することが提案.
岩隈正樹氏（福岡県保健医療介護部 地域包括ケア推進課）
中島純二氏（今宿病院）
谷川良博氏（広島都市学園大学）
14. 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
会員の入会について2019年9月27日から11月18日まで10名の入会があったとの報告.
15. 在宅医療・介護連携推進事業 市民公開講座会場内イベントの運営協力依頼
（梶井剛士筑豊ブロック担当理事） →承認
第2回市民公開講座会場内イベントの運営協力依頼について提案.
16. 臨時社員総会（予算総会）について（平岡敏幸事務局長） →承認
下記詳細での臨時社員総会（予算総会）について提案.
日程：令和2年2月16日
場所：電気ビル共創館
内容：令和2年予算案・事業計画承認等

協議事項

17. 第23回福岡県作業療法学会における広報用ポスター，チラシについて →承認
（有久勝彦学術部担当理事）
学会における広報用ポスター・チラシについて，内容・部数等提案.

18. 百万人の介護予防の広報手段について（田中聡企画委員会担当理事）
市民向けチラシの作成，福岡県作業協会ホームページでの広報についての提案。
チラシの作成は委託予算の中で対応実施。

→承認

19. 人材育成研修について（田中聡企画委員会担当理事）
人材育成研修の立ち上げについて提案。対応部署や内容の整理等検討。

→継続検討

報告事項（特記報告のみ記載。他，資料参照とする）

20. 代表理事行動について（竹中祐二代表理事）
2019年10月～11月の代表理事行動について報告。

21. 県協会宛て依頼案件について（竹中祐二代表理事）
2019年9月27日から11月30日までに県協会宛てに18件の依頼（研修会案内依頼5件，
講師・委員派遣依頼2件，共催・講演依頼2件，その他依頼9件）があったとの報告。

22. 日本作業療法士協会代議員選挙について（平岡敏幸事務局長）
日本作業療法士協会代議員選挙について福岡県では定数13名に対し，13名の立候補で
選挙はなしとの報告。

23. 福岡県介護予防普及展開事業に関わる打合せ会議について（平岡敏幸事務局長）
福岡県介護予防普及展開事業に関わる打合せ会議出席での会議内容についての報告。

24. 健康21世紀福岡大会について（永田敬生事業部担当理事）
健康21世紀福岡大会実施結果において九州芸文館にて323人の参加があったこと等報告。

VIII. 次回開催日

2019年度 第6回理事会
日時： 2019年2月3日（月）19時00分～
場所： 良創夢 リハビリスポーツガーデン

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 電子会員証および研修受講カードの取り扱いについて

昨年度から導入された電子会員証が導入されました。昨年度は周知が不十分なことから、当該年度の会費納入の確認ができない電子会員証の提示でも研修参加を受け付けてきましたが、今年度より電子会員証の提示の徹底をお願いします。

2. 重要!!次年度からの生涯教育手帳の会員ポータルサイトへの移行について

来年度より生涯教育手帳が会員ポータルサイト内へ移行となります。手帳移行に伴い、日本作業療法士協会会員においては、以下の点について2019年度内に対応いただく必要があります。各手続きにつきましては、福岡県作業療法協会より文書の発送およびホームページに掲載する予定にしています。

- 1) 日本作業療法士協会 会員ポータルサイトの登録および個人情報の更新が必須となります。
- 2) 2019年度までに受講した現職者共通・選択研修の履歴は、すべて受講記録に記録する。士会の印鑑(修了印)が必要な場合はその手続きを完了させてください。
- 3) 現職者共通研修10. 事例報告を読み替え申請する場合には、手帳移行の前に県協会にて読み替え申請を行ってください。
- 4) 2019年度までに取得した基礎ポイントシールは全て受講記録へ貼付してください(受講証明書をお持ちの方は県協会事務局へシールの申請を行ってください)。
- 5) 臨床実習指導者のポイントも養成校から送付されたものを全て受講記録に貼付してください。
- 6) 他団体・SIG団体等のポイントの処理も県協会にて行ってください。

※次年度から県協会および日本作業療法士協会主催の研修会および学会は研修受講カードのバーコードでの受付が開始される予定です。日本作業療法士協会の会員ポータルサイトの個人情報を更新しておく必要があります。

3. 令和元年度 主催研修会予定(詳細は県協会ホームページをご参照ください)

※研修会の案内は、協会からの郵送およびホームページで随時更新しております。

1) 福岡県作業療法協会コア研修会(新規)

本研修は、今年度新規開催の研修会となります。地域包括ケアシステムに貢献できる作業療法実践に向けて、『作業科学や作業療法理論を知識基盤として、各障害領域における実践理論を組み合わせながら実践する』作業療法のカタチを共有することを目的にしています。

日 時：令和2年3月7日(土)

場 所：麻生リハビリテーション大学校

2) 現職者共通研修

日 時：令和2年2月15日(土)

※県学会と同日開催

3) 現職者選択研修

【必須】MTDLP基礎研修

日 時：令和2年2月1日(日)

福岡東ブロック(場所：調整中)

4) MTDLP関連研修

(1) MTDLP基礎研修会【現職者選択研修 必須】 (福岡東ブロック)

日 時：令和2年2月2日(日)

場 所：アザレアホール

(2) MTDLP事例検討会

日 時：令和2年1月19日(日)(福岡東ブロック)

場 所：福岡青洲会病院(予定)

日 時：令和2年1月22日(水)(筑後ブロック)

場 所：柳川リハビリテーション病院

5) 令和元年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 運営予定

第3回 令和2年2月29日(日)・3月1日(月)

4. 教育部主催研修会

1) 身体分野

テーマ：自動車運転に対する支援

～主に認知症・高齢者に対して～

日 時：令和元年12月1日(日)

会 場：リファレンス博多駅東ビル

参加者数：70名

2) 発達分野

テーマ：発達性協調運動障害関連

日 時：令和元年12月7日(土)

場 所：ビジネスプラザ(久留米市)

参加者数：29名

3) 九州作業療法士会長会主催合同研修運営協力

日 時：令和元年10月26日(土)・27日(日)

場 所：宝山ホール(鹿児島市)

研修会テーマ：

テーマ①学会参加者を増やすための企画を考える：安部剛敏(麻生リハビリテーション大学校)
テーマ②市町村ごとに窓口となることのできる人材を育成するための企画を考える

：黒田隆之(アイエック訪問看護ステーション)

テーマ③県士会の活動に参画してくれる人の人材発掘から次世代の幹部候補者の育成について企画する：田中聡氏(リライブ)

4) 九州作業療法士会長会 九州MTDLP推進会議 企画研修会

日 時：令和元年10月26日(土)

研修会テーマ：MTDLP事例検討会

場 所：宝山ホール(鹿児島市)

参加者数：30名

5) MTDLP関連研修会

(1) MTDLP基礎研修会【現職者選択研修 必須】

(北九州ブロック)

日 時：令和元年10月20日（日）

場 所：九州栄養福祉大学

参加者数：27名

(2) MTDLP基礎研修会【現職者選択研修 必須】

(筑後ブロック)

日 時：令和元年12月8日（日）

場 所：柳川リハビリテーション学院

参加者数：35名

(3) MTDLP事例発表会

日 時：令和元年11月13日（水）19時～

場 所：柳川リハビリテーション病院

参加者数：9名（内、発表者2名）

(4) MTDLP書き方研修会(筑後ブロック)

日 時：令和元年10月6日（日）19時～

場 所：柳川リハビリテーション病院

参加者数：7名

6) 現職者共通研修

日 時：令和元年10月19日（土）

場 所：小倉リハビリテーション学院

総参加者数：157名

7) 第2回 臨床実習指導者講習会

日 時：令和元年11月30日（土）・12月1日（日）

場 所：小倉リハビリテーション学院

参加人数：98名

【保健福祉部】

1. 地域包括ケアシステム推進会議

1) 第5回地域包括ケアシステム推進会議

①日 時：令和元年12月13日（金）

②場 所：いきいき那珂デイサービスセンター

③出席者：田中聡，黒田隆之，佐野功一，
長野久雄，榎井剛士，玉野和男，
松尾雅宣，深井伸吾

④内 容：自立支援ケア会議の活動報告，活動
予定について

2. 認知症作業療法推進委員会

1) 令和元年度第2回認知症作業療法推進会議

①日 時：令和元年10月28日（月）

②場 所：いきいき那珂デイサービスセンター

③出席者：都甲幹太，平岡敏幸，中島純二，
島本和孝，江原公洋，深井伸吾

④内 容：認知症作業療法研修，次年度活動
予定について

3. 特別支援教育推進委員会

1) 令和元年度第5回特別支援教育対策企画会議

①日 時：令和元年10月2日（月）

②場 所：麻生リハビリテーション大学校

③出席者：渡邊直美，曾根川達司，西園みゆき
藤川貴子，平石歩，長野清一郎

④内 容：特別支援教育研修会，次年度活動
予定について

2) 令和元年度第1回特別支援教育に携わるOT研修会

①日 時：令和元年10月6日（日）

②場 所：エルガーラホール 会議室1

③参加者：11名

④内 容：佐賀県作業療法士会による特別支援
教育支援対策とその実践について

【学術部】

1. 第23回福岡県作業療法学会 準備委員会

1) 第11回準備委員会

日 程：令和元年9月26日（木） 19:00～

場 所：アイエック訪問看護ステーション
サテライト西

出 席：11名

内 容：学会スケジュール変更・開閉会式スケ
ジュール確認，名義後援取得状況確認
→今後のスケジュール確認，学会ポスター・
チラシ掲載場所確認，企画内容の確定→追加
分の状況確認，優秀演題決定，座長の決定，
講師抄録状況確認，ナイトセミナー詳細確認
・ケータリングpick up，垂れ幕・学会誌表
紙確認

2) 第12回準備委員会

日 程：令和元年10月29日（火） 19:00～

場 所：桜十字福岡病院

出 席：21名

内容：市民公開講座における手話通訳・パソコ
ン要約の検討，学会誌校正，運営マニュアル
の仮案の確認，ポスター掲示場所の検討，当
日運営委員募集案の検討

3) 第13回準備委員会

日 程：令和元年11月21日（木） 19:00～

場 所：桜十字福岡病院

出 席：17名

内 容：運営マニュアルの仮案の確認，学会誌
校了，学会企画（職場紹介）の検討，ナイトセ
ミナー企画の検討，講師入時間等の確認，ポ
スター掲示場所の検討，当日運営委員募集案
の検討

4) 第14回準備委員会

日 程：令和元年12月10日（火） 19:00～

場 所：桜十字福岡病院

出 席：14名

内 容：運営マニュアルの仮案の確認，当日運
営委員募集案内文の作成，当日運営委員事前
説明会の実施日の検討，学会企画（職場紹介
）の検討，ナイトセミナー企画の検討，ポス
ター掲示場所の検討

2. 第23回福岡県作業療法学会 事前参加登録のご案内

日 時：令和2年2月15日（土），16日（日）
会 場：電気ビル共創館3階フロア
（福岡市中央区渡辺通2丁目1-82）
テーマ：構（Set up）～その人らしさを描く
作業療法のアイデンティティ～

【事前参加登録】

令和2年1月6日（月）～1月31日（金）13：00まで
応募方法は学会ホームページをご覧ください。
<https://fukuokaot.com>



学会ホームページQRコード

- 1) 本学会では、インターネットによる事前申し込みをお願いしています。
- 2) 「学会申し込み」はインターネットでの決済システムを導入しています。申込み直後に「受付完了」画面が表示されます。その画面を閉じてしまうと再度手続きが必要になります。下記①～③のいずれかの方法で受付番号を記録し、支払期日までに指定したコンビニで参加費をお支払いください。
コンビニでの支払いをもって「参加可能」となります。
①受付番号をメモにとる
②払込票を印刷する
③自分宛にメール送信後、払込票を印刷する
※ローソンでお支払いの場合は勤務先の電話番号の入力が必要となります。
- 3) コンビニでお支払い頂いた領収書を学会当日に受付でご提示ください。
- 4) 参加費をお支払い後、やむなくキャンセルされる場合は、令和2年2月12日（水）13:00までに福岡県作業療法協会事務局（093-952-7587）にご連絡頂ければ、振込み手数料を差し引いた金額を銀行振り込みにて学会後に返金いたします。その際は口座番号をお知らせください。期日までにキャンセルの連絡がない場合は返金いたしかねますのでご了承ください。

【参加費】

福岡県作業療法協会 会員	1,000円
福岡県作業療法協会 非会員	8,000円
他県士会OTおよびPT・ST会員	1,000円
上記以外の方	5,000円
学生・一般	無料

※但し、学生・一般の方の参加は市民公開講座およびイベントのみとなります。申し込みは不要です。当日受付いたします。

※会員で、国家資格をもった大学院生の方は会員料金になります。

※上記県士会会員で2019年度会費未納の方は非会員料金扱いとなります。

【その他】

当日は託児のサービスを設けております。

（福岡県作業療法協会会員のみ）

福岡県作業療法協会（TEL：093-952-7587）

担当坪野（たおの）までお問い合わせください。

託児申込受付期間

令和2年1月31日（金）13：00まで

3. 第23回福岡県作業療法学会ナイトセミナーのご案内

日 時：2020年2月15日（土） 18:00～20:30
第1部（講義） 18:00～18:40
第2部（レセプション） 18:40～20:30

会 場：電気ビル共創館3階フロア

（福岡市中央区渡辺通2丁目1-82）

テーマ：働きながら学ぶ

～私の「構」、あなたの「構」～

講 師：原 麻理子 氏（国際医療福祉大学）

【参加方法】

グーグルフォームから申し込みをお願いします。

URL：<https://forms.gle/gZ2CCvuEEYjrtPt7>



グーグルフォームQRコード

締 切：令和元年1月31日（金）

第2部（レセプション）参加費：2,500円

・当日会場にて徴収します。第1部のみの参加は無料です。

・意見交換会当日のキャンセルは料金をいただく場合がございますのでご了承ください。

・セミナーおよびレセプションは「学会参加者のみ」対象とさせていただきます。

・飲食にはアルコールが含まれています。アルコールを飲まれる方はお車の運転はしないようお願いします。

<ナイトセミナーに関する問い合わせ先>

学会事務局：繁田雅斗

（福岡リハビリテーション病院）

23.f.ot.nightseminar@fukuokaot.com

4. 『作業療法・福岡』第18号

ISSN(国際標準逐次刊行物番号)1881-6010

特集テーマ：作業療法の新たな展開

学会誌発送スケジュール：

R2/1月下旬 作業療法・福岡18巻の最終校正

R2/2月中旬 校了

R2/3月中旬 発行・発送

【福岡ブロック】

1. 令和元年度 事業企画会議

1) 第4回

日 時：令和元年10月10日（木）19:00～20:30
場 所：都久志会館502会議室（福岡市中央区）
参加者：17名

2) 第5回

日 時：令和元年12月4日（水）19:00～20:30
場 所：都久志会館502会議室（福岡市中央区）
参加者：17名

2. 令和元年度 福岡ブロック研修会

1) 第3回

日 時：令和元年11月2日（土）14:00～17:30
場 所：リファレンス駅東ビル3階 会議室H
（福岡市博多区）
内 容：「子ども達の捉え方が豊かになる
はびりすの実践」
講師名：山口 清明 先生（NPO法人はびりす
理事 作業療法士）
参加者：34名（作業療法士会員，他職種含む）

2) 第4回

日 時：令和元年12月6日（金）19:00～20:30
場 所：リファレンス大博多ビル1109研修室
（福岡市博多区）
内 容：「Rorenの活動を通じた社会との関わり」
講師名：香月 真 先生（シティケア長住
作業療法士）
参加者：25名（作業療法士会員，他職種含む）

3. 令和元年度第2回新人教育プログラム事例報告 ・検討会

日 時：令和元年11月20日 19:00～20:30
場 所：九州大学病院 リハビリテーション部
研修室
参加者：発表者3名 聴講者12名

4. 令和元年度福岡県医師会主催県民健康づくり セミナー

日 時：令和元年10月8日（火）14:00～15:00
場 所：福岡県医師会館 研修室
講師名：中尾 達也 先生（福岡市民病院）
参加者：66名（県民の方）

【福岡東ブロック】

1. 事業企画会議

事業企画会議（粕屋地区）
日 時：2019年10月7日（金）19時～20時
場 所：福岡青洲会病院
内 容：11月9日研修会運営会議
参加者：9名

2. 研修会報告

1) 2019年度第4回福岡東ブロック研修会宗像地区

日 時：令和元年10月23日（水）19時～21時

場 所：古賀中央公民館 2階 中央会議室
講 師：仲野 悟先生（セントラル商会）
テーマ：「頸髄損傷～在宅生活の支援のポイント～」

参加者：60名（看護師7名 PT11名）

2) 2019年度第5回福岡東ブロック研修会宗像地区

日 時：令和元年11月8日（金）19時～21時
場 所：北九州古賀病院 5階
講 師：中津留 正剛先生（産業医科大学）
テーマ：「FIM評価を理解し臨床に活かそう」
参加者：100名（看護師24名 ST1名 PT5名）

3) 2019年度第6回福岡東ブロック研修会粕屋地区

日 時：令和元年11月9日（土）14時～18時
場 所：福岡青洲会病院 検診棟 4階講堂
講 師：福澤 至先生
（別府リハビリテーションセンター
就労支援施設 にじ）

テーマ：「障害者支援施設における就労支援」
参加者：28名（看護師1名 ST1名）

【事業区分 公2】

1) 事業企画会議

日 時：2019年10月5日（土）19時～20時
場 所：宗像水光会総合病院
内 容：家族の健康パーク in 筑後で実施する
バルーンアートの準備，当日の確認
参加者：3名

2) 作業療法啓発活動 家族の健康パーク in 筑後

日 時：2019年10月6日（日）9時～16時
場 所：九州芸文館
内 容：筑後地区「家族の健康パーク in 筑後」
での作業療法啓発活動の応援
参加者：3名

【筑後ブロック】

〈公1〉

1. 事業企画会議

1) 第4回筑後ブロック事業企画会議

日 時：令和元年10月21日（月）19:00～
場 所：筑後商工会議所
出席者：12名

2) 第5回筑後ブロック事業企画会議

日 時：令和元年12月16日（月）19:00～
場 所：筑後商工会議所
出席者：12名

3) 八女筑後地区事業企画会議

日 時：令和元年12月13日（金）18:30～
場 所：ケアサポートサウス大川
出席者：4名

4) 第4回有明地区事業企画会議

日 時：令和元年11月21日（木）18:00～
場 所：デイサービス ライズ
出席者：5名

5) 第4回朝倉地区事業企画会議

日 時：令和元年11月5日（火）19：00～

場 所：甘木中央病院

出席者：6名

2. 研修会

1) 令和元年度第2回福岡県作業療法協会

筑後ブロック分野別研修会

日 時：令和元年11月24日（日）

場 所：専門学校久留米リハビリテーション学院

①身体障害部門

テーマ：障害者の自動車運転について

講 師：末次 亮平先生（医療法人社団シマダ 嶋田病院 作業療法士）

内 容：近隣自動車教習所と連携し、実践している障害者の自動車運転への介入。

参加者数：10名（会員8名・他職種2名）

②地域・老年期障害部門

テーマ：訪問看護ステーションからのリハビリテーション

講 師：大村 洋介先生（医療法人社団高邦会 おおかわ訪問看護ステーション）

内 容：訪問看護ステーションの実務から管理業務に渡るまで。その方針、仕組みや技術について。

参加者数：8名（会員7名・他職種1名）

③精神障害部門

テーマ：集団作業療法を考える

講 師：前田 健志先生（医療法人清心会 腹巻病院 作業療法士）

内 容：作業療法士として「集団」を「道具」として治療に活用する。というテーマのもとに集団をツールとして用い、その効果や評価、判定方法などを学ぶ。また、今回の研修会では、分野を問わず、集団を使った作業療法についての研修です。

参加者数：9名（会員9名）

④発達障害部門

テーマ：自閉症スペクトラム障害を持つ子供への構造化を用いた支援

講 師：徳吉 悠子先生（社会福祉法人慈愛会 医療型障害児入所施設・療養介護 医療福祉センター聖ヨゼフ園 作業療法士）

内 容：自閉症スペクトラム障害を持つ子供に対して構造化を用いた支援と自宅への介入の、基本的な部分から治療場面での実践まで。

参加者数：10名（会員10名）

2) 朝倉地区研修会

日 時：令和1年11月15日（金）18:30受付、19:00開始～21:00終了

会 場：甘木中央病院

テーマ：「認知症の診断と治療」

講 師：古賀寛氏 筑後吉井こころホスピタル 院長

参加者数：37名（会員24名・他職種13名）

3) MTDLP書き方研修会

日 時：令和元年10月6日（日） 9:00～13:00

場 所：柳川リハビリテーション病院 7階 研修室

講 師：長谷 麻由先生 国際医療福祉大学

参加人数：7名

4) MTDLP事例検討会

日 時：令和元年11月6日（水）

場 所：柳川リハビリテーション病院 7階 研修室

参加者数：発表者2名 聴講者3名 定員30名

5) 久留米地区 事例検討報告会開催

日 時：令和元年10月17日（木）19:00～21:00

場 所：えーるピア久留米（生涯学習センター 210・211学習室）

発表者：6名 聴講者：14名

申請なし聴講者：5名 合計：19名

6) 八女・筑後地区 事例検討報告会開催

日 時：令和元年11月13日（水）19:00～20:30

会 場：久留米リハビリテーション学院

発表者：6名 聴講者：19名

7) 地域ケア会議助言者養成研修会

日 時：2019年11月17日（日）

場 所：久留米大学医療センター

参加者数：6名 講師：2名 報告者：2名

8) MTDLP基礎研修会

日 時：令和元年12月8日（日）

場 所：柳川リハビリテーション病院 7階 研修室

参加者数：35名

<公3>

1) 有明地区交流会

日 時：令和元年11月15日（金）19：00～

場 所：「鹿らしか」

参加者数：13名

【活動予定】

<公1>

1. 事業企画会議

1) 第6回筑後ブロック事業企画会議

日 時：令和2年2月17日（月）19:00～

場 所：筑後商工会議所

2) 久留米地区事業企画会議

日 時：令和2年1月16日（木）

場 所：えーるピア久留米

3) 有明地区事業企画会議

日 時：令和2年1月上旬

場 所：デイサービス ライズ

4) 朝倉地区事業企画会議

日 時：令和2年1月7日（火）19：00～

場 所：甘木中央病院

2. 研修会

1) MTDLP基礎研修会

日 時：令和元年12月8日（日）

場 所：柳川リハビリテーション病院 7階
研修室

2) 令和元年度事例検討報告会

・第3回

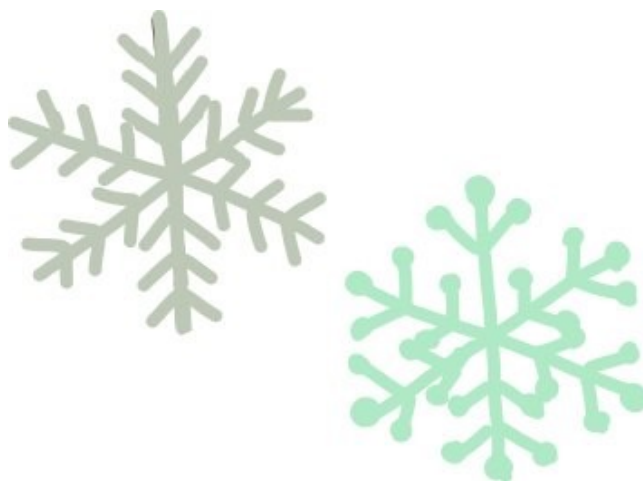
日 時：令和2年1月17日（金）

場 所：甘木中央病院

・第4回

日 時：令和2年2月13日（木）

場 所：帝京大学福岡医療技術学部





国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

福岡キャンパス（福岡県福岡市）
大川キャンパス（福岡県大川市）

医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻
作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／
医療福祉教育・管理分野／災害医療分野／遺伝カウンセリング分野 など

医療福祉経営専攻
医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／医療福祉学分野／
医療福祉ジャーナリズム分野／医療福祉・国際医療マネジメント分野 など

博士課程

保健医療学専攻
作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／
福祉支援工学分野／医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／
医療福祉学分野／医療福祉ジャーナリズム分野 など

主な講師陣

●作業療法学分野	杉原素子教授	●言語聴覚分野	深浦順一教授
●理学療法学分野	久保見教授	●医療福祉教育・管理分野	丸山仁司教授
●災害医療分野	石井美恵子教授	●遺伝カウンセリング分野	四元淳子講師
●医学研究科	三浦総一郎教授(大学院長)、辻省次教授		

◆多くの授業を平日夕方以降と土曜日に開講。eラーニング科目も充実
◆福岡・大川・大田原・成田・東京赤坂・小田原・熱海に7つのキャンパスを設置
◆医療福祉における第一人者の講義を、複数のキャンパスで受講できる
「同時双方向遠隔授業システム」
※専攻、分野によっては、受講できるキャンパスが限られているものがありますので、詳細につきましてはお問い合わせください
※修士課程は、短大・専門学校を卒業した満22歳以上の方も出願可能



2020年4月、
大川キャンパスに福岡薬学部薬学科を開設

2015～2017年度 薬剤師国家試験合格率 3年連続私立大学
全国1位の大田原キャンパス(栃木県)「薬学部」(2005年開
設)の教育理念やカリキュラムを踏襲し、質の高い薬学教
育を実現し、学部と大学院の一体教育をさらに充実させ
ます。

修了者数

修士課程	(平成12～30年度)
■保健医療学専攻	1,965名
・作業療法学分野	137名
■医療福祉経営専攻	718名

博士課程	(平成15～30年度)
■保健医療学専攻	303名
・作業療法学分野	12名



分野・領域についてのお問い合わせ・資料請求先

国際医療福祉大学大学院

URL <https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>

福岡キャンパス 〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-4-16 TEL 092-407-0434 E-mail fukucamp@iuhw.ac.jp	大川キャンパス 〒831-8501 福岡県大川市榎津 137-1 TEL 0944-89-2000 E-mail oocamp@iuhw.ac.jp
---	--

第18回健康21世紀福岡県大会参加のご報告

福岡県では県民の健康寿命の延伸を目指し推進する「ふくおか健康づくり県民運動」の一環として健康21世紀福岡県大会を毎年開催しています。県内の様々な団体が参加し健康に関する各種イベントが行われます。この度、公益社団法人福岡県作業療法協会としてこのイベントに初めて参加しました。企画・運営は事業部が主体となり、会場である九州芸文館がある筑後ブロックのスタッフと共同で作業体験ブースや相談ブースの設置を行い、作業療法の啓発活動を行いました。当協会のブースに参加された方は、合計で323名（作業体験：259名、余暇相談：12名、アルコール相談：26名、睡眠相談：26名）と多くの方にご参加いただきました。今後も継続して健康21世紀福岡県大会に参加し作業療法の啓発活動を行っていききたいと思います。

日 時：令和元年10月6日（日） 10:00～16:00

場 所：九州芸文館（筑後市大字津島1131）



わたしの「Occupation」

聖マリアヘルスケアセンター 佐藤 加奈

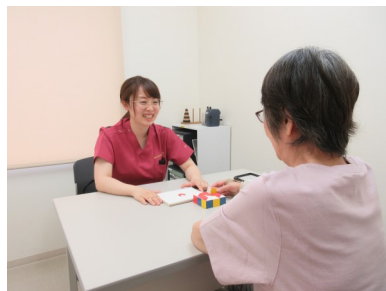
「Occupation（作業）」という言葉と出会ったのは、作業療法について勉強し始めた専門学校一年生の時でした。今まで当たり前のように使ってきた作業という言葉ですが、作業療法における「作業」とは何なのか？作業療法士とはどのような仕事なのか…？疑問だらけでした。作業療法士になって6年目の現在も「作業」について学び、患者様の「作業」に向き合うことへの難しさを痛感しています。「作業療法士として働く」ことはわたしにとって大切な「作業」です。職場で上司や同期・後輩…たくさんの良い方々に囲まれて仕事ができることや入職してから急性期・回復期・生活期と幅広く経験をさせていただいていることは環境に恵まれていると感じています。専門学校時代に一緒に学んだクラスの友人やお世話になった先生方とは現在も交流があり、「みんなで集まってお酒を飲む」こともまた大切な「作業」です。

「通勤の電車でSNSを見たり読書をしたりする」、「職場の同僚と話をする」、「家族と食事をする」、「テレビを見てゆっくり過ごす」など日々の連続した「作業」の中にもう一つ大切だと感じるがあります。「吹奏楽団でトロンボーンを吹く」ことです。わたしは高校生の頃から地元の市民吹奏楽団に所属しています。吹奏楽団では、地域のお祭りや幼稚園・保育園の慰問演奏や地域のホールでコンサートを年に2回開催しています。小さな子どもからお年寄りの方まで全ての世代の方に音楽を楽しんでもらえるコンサートづくりを目指し、練習に取り組んでいます。所属している団員は中校生から60代の方まで幅広く、この楽団に所属していなければ関わることも少ないような多世代・多業種の方々と知り合い仲間になることができました。楽器を演奏して楽しむだけではなく、全員で一つのことに取り組んでいくことは、吹奏楽ならではの楽しさだと思います。また、コンサートの実行委員として企画・運営に携わせていただくこともあり、お客様に楽しんでいただくためにはどうしたらいいのかを考え、コンサートを作り上げていくことはとても難しく悩むことも多いですが、やりがいを感じています。

東日本大震災・熊本地震の際は「少しでも私たちに出来ることはないか」話し合い、演奏をしながら街頭での募金活動を行いました。九州北部豪雨の際は、避難所にタオル等の支援物資を届け、演奏する機会もいただきました。わたしたちの演奏を聴いて一緒に歌ったり、涙を流したりしてくださる被災地の方の姿を見て、人を癒し勇気づける音楽の力を感じました。今年の春の選抜高校野球大会・夏の全国高校野球大会に地元の高校が出場した際には、当楽団に応援演奏の協力依頼があり、春・夏ともに甲子園のアルプススタンドで演奏をするという非常に貴重な経験をすることができました。いつものコンサートとは違った、人を応援する音楽の力、吹奏楽部・野球部など高校生の皆さんとの一体感は今でも忘れることができません。

ここまでわたしの「作業」について述べさせていただきましたが、これらはわたし（人）が、なじみのある場・一緒に行う仲間がいること（環境）で「作業」を遂行しているからこそ自分らしく毎日を過ごすことができるのだと思います。このように自分の「作業」と向き合ったことで、わたしたちが会う患者様お一人お一人に大切な「作業」があること・その「作業」が持つ意味について知ることの重要性を改めて感じ、患者様のことをもっと知りたいと思いました。これからも作業療法士として、患者様が大切な「作業」を遂行し、再びその方らしい生活を送ることができるよう一助になりたいと考えています。

最後に、今回の執筆を依頼してくださった恩師である藤川先生。（甲子園球場で再会した時はとても驚きました！）「作業」について考える貴重な機会を与えていただいたことに深く感謝申し上げます。



リレーエッセイ

おんが病院 野口 陽子

初めまして。おんが病院の野口と申します。

おんが病院は遠賀町にある自然に囲まれた急性期病院です。たまに猪が走っている姿を見ることもあり、リハ室からの景色は患者さん達にも好評です。屋上庭園では各部署が担当の花壇を一生懸命世話しています。詳細は是非病院のHPを見て下さい。

話は変わり私自身の話ですが、今の私の生活はほぼ3つの要素で占められています。

1つは仕事、残り2つは犬とフィギュアスケートを観ることです。

まず犬に関してですが、我が家にはトイプードル2匹とキャバリア1匹がいます。落ち込んだり苛々していても可愛いワンちゃん達がネガティブな感情を消し去ってくれます。私の宝モノです。

もう1つがフィギュアスケートを観るのですが、私が特に応援しているのは宮原知子選手です。表現力に定評のある彼女ですが、実際生で彼女のスケートを観た時その芸術性と心に訴えかける繊細かつ力強い演技に心打たれ泣いてしまいました。4回転ジャンプ時代へ突入し当然高難度のジャンプが飛べなければ厳しいと多くの人達が言いますが、そんな状況でも彼女は、4回転は跳べないけれど自分の強みをしっかりと見つめそこを磨き続けていきたい、というようなことを語り、その言葉通り心に刺さる美しい演技を見せてくれています。周りの言葉に左右されることなく自分の強みを磨き続けようと誰よりも努力し続け、さらなる高みを目指す彼女の姿にいつも心を揺さぶられます。基本私はネガティブ思考ですが他人と自分を比べ自分の不甲斐なさに落ち込むばかりなので余計にそう感じるのかもしれません。

我が家には宮原選手直筆の色紙があり「自分を磨く」という目標が書かれています。それが私の生活動線にあるので毎日何度も目に入り、背中を押して貰っています。『誰か』に認めてもらえるまで自分の良さを磨き続けるのは簡単なことではありませんが、とりあえず自分に自信が持てるよう自分を見つめ直し、磨き続けていこうと決意を新たにした今日この頃です。



アイエック訪問看護ステーション

【募集職種】 作業療法士または理学療法士
 【募集人員】 3名
 【雇用形態】 パート
 【給 与】 40分訪問2,600円/件
 60分訪問3,500円/件
 【賞 与】 支給なし
 【勤務時間】 4～7時間／週1日からでも可
 【休 日】 シフトに応じる．休暇希望にも
 対応可．
 【そ の 他】
 ・交通費200円／件（自家用車を使用）
 ・直行直帰可
 ・ユニフォーム、タブレット（貸与）
 ・名刺支給
 ・年2回の食事会（会社負担）
 【連絡先】
 〒811-1356 福岡市南区花畑1-20-27
 電話番号：092-557-1707
 FAX：092-557-1708

医療法人 済生会

【募集職種】 作業療法士（精神病棟及びデイケア）
 【募集人員】 若干名
 【雇用形態】 正規雇用
 【給 与】 180,000～（経験加算）＋諸手当
 【賞 与】 年2回 計4.0カ月（前年実績）
 【勤務時間】 9:00～17:30
 【休 日】 日，祝，隔週土曜日，夏季・冬季
 休暇（1ヶ月変形40時間）
 【福利厚生】 各種保険制度あり
 【そ の 他】
 通勤手当，家族手当，住宅手当，勤勉（精勤）手
 当，退職金制度あり，育児園児支援制度あり，給
 食制度あり，給与当月払い
 【備 考】
 就業場所（河野病院，河野名島病院，河野粕屋病
 院）
 【連絡先】
 福岡県糟屋郡篠栗町尾仲139
 河野病院内 法人本部 採用係
 電話番号：092-947-0611

財団法人健和会

【募集職種】 作業療法士，言語聴覚士
 【募集人員】 若干名
 【雇用形態】 常勤
 【給 与】 224,700円 定期昇給 年1回
 （職員1人平均 5,114円：2019年度実績）
 【賞 与】 4.0ヶ月（夏1.7ヶ月 冬2.3ヶ月）
 2018年度実績（労使交渉による・年度により
 変動あり）
 【勤務時間】 8：40～17：00（基本）
 【休 日】 年間休日数112日（年末年始5日，
 夏期休暇2日）
 【福利厚生】 退職金制度・財形貯蓄・共済制度
 ・育児休業制度・介護休業制度
 【そ の 他】 通勤手当・世帯主手当・住宅手当
 ・家族手当は該当者支給
 【備 考】
 大手町病院・戸畑けんわ病院・大手町リハビリ
 テーション病院・京町病院・大手町診療所（訪問リ
 ハ）※ローテーションあり
 【連絡先】
 住所：北九州市小倉北区大手町14-18
 電話番号：093-592-1166
 FAX：093-592-1168
 担当者名 高橋 智子（カハシ リコ）技師長

中間市療育支援センター親子ひろばリンク

【募集職種】 作業療法士
 【募集人員】 1名
 【雇用形態】 常勤
 【給 与】 194,900円～220,400円
 【賞 与】 年2回
 【勤務時間】 8：30から17:15
 【休 日】 土日祝日，年末年始，夏季休暇
 【福利厚生】 健康保険，厚生年金，雇用保険，
 労災保険
 【そ の 他】
 JR中間駅から徒歩約3分
 交通費について，車通勤の場合，距離に応じて月
 31,600円まで支給．公共交通機関の場合，月
 55,000円まで支給
 【備 考】
 中間市療育支援センター親子ひろばリンクにおい
 て実施する児童発達支援・放課後等デイサービス
 事業のスタッフです．
 【連絡先】
 〒809-0018 中間市通谷一丁目36番10号
 （社福）中間市社会福祉協議会
 電話番号：093-244-1230
 FAX：093-244-1232

児童発達・保育所等訪問支援 ママとまま

【募集職種】 作業療法士・言語聴覚士・教員・臨床心理士・公認心理士

【募集人員】 1名 大卒以上もしくは臨床経験3年以上（40歳未満）

【雇用形態】 正職員

【給 与】 基本給(新卒)19万～23万2千円

【賞 与】 賞与あり(2ヶ月)

【勤務時間】 火～土 8:15～17:15

【休 日】 日/月(完全週休二日)・

祝日+他(計124日/年), および有給

【福利厚生】 社会保険完備

【そ の 他】

・年齢手当(30～39歳 : 10000円)・交通費2万円まで・昇給あり・転居が必要な方は引越費用一部援助します。新卒で奨学金返済予定者は一部援助します。・殆ど残業はありません。・試用期間: 6ヶ月

【備 考】

募集は随時行っています。主に自閉症児をABA(応用行動分析)に基づく個別訓練で指導しています。ABAは研修とOJTで指導しますのでブランクのある方でも自ら新しいことを学ぶ熱意があれば歓迎します。通所に加えて保育所等訪問支援事業が加わりました。臨床の最前線で活躍したい人お待ちしています!

【連絡先】 児童発達支援事業所ママとまま
〒816-0872 福岡県春日市桜ヶ丘8-86 林 まで。
slowlife.office@gmail.com

異動の際の手続きについて

職場・自宅等の変更のあった方は、必ず文書で県協会事務局へご連絡下さい。

協会ホームページ(<http://www.fuku-ot.org/>)へアクセスし、入会・異動・退会の項から届出用紙をダウンロードして下さい。

用紙に異動前・後の施設名、郵便番号、住所、電話番号を明記して下さい。自宅住所の変更もお忘れなくお願いします。

ご不明な点は、福岡県作業療法協会事務所までお問い合わせ下さい。

TEL 093-952-7587

編集後記

みなさま、あけましておめでとうございます。新しい時代、令和の時代に突入しました。今年は東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。社会情勢の変化、気象の変化、労働環境の変化、男女に関する考え方の変化、生活スタイルの変化など、以前とは明らかな違いを感じます。作業療法は時代の変化に柔軟に対応できる可能性があると思っています。佐藤副会長の巻頭言を拝読して、新しい時代の作業療法をかたち作るのは作業療法士である私たち一人ひとりだと再認識させられました。今年も一年間よろしくお願い致します。(許山)

